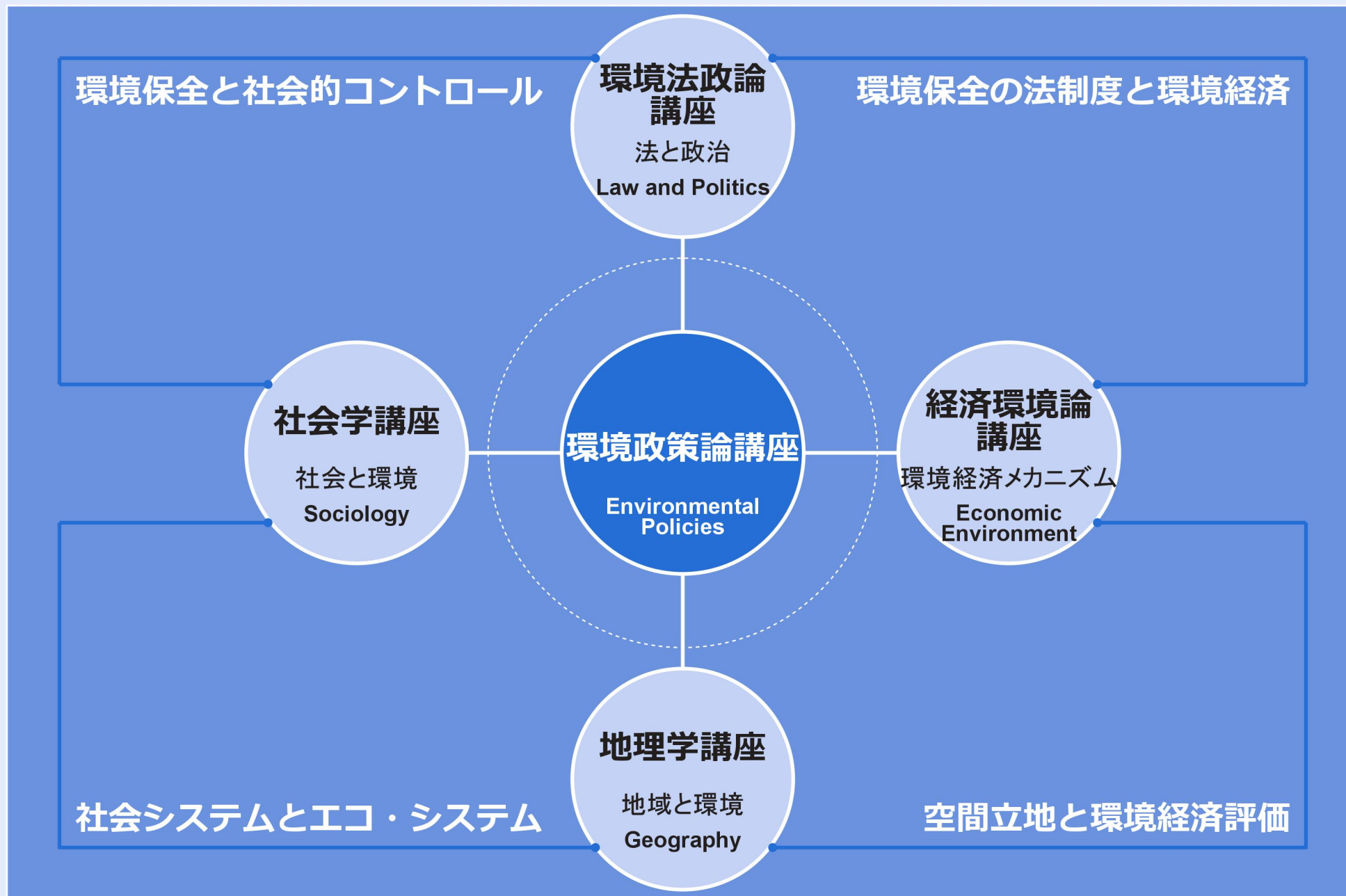


# 社会環境学専攻



*Department of Social and Human Environment*



【専門分野】 環境社会学／科学技術社会論  
再生可能エネルギーの社会的受容性／環境保全と地域再生  
／野生動物と地域社会／持続可能な社会と科学の不確実性

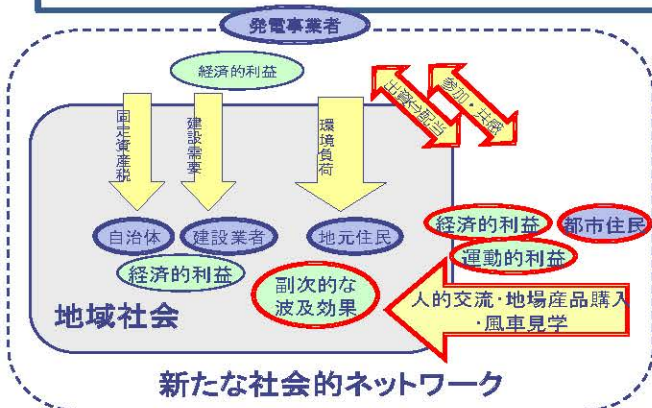
【研究内容】

- ・**持続可能な社会と社会的公正**: 持続可能性と世代間／世代内の利害対立、全体最適のための誘導的選択肢
- ・**再生可能エネルギーと地域社会**: 立地地域におけるリスクと便益の分析、自然共生型再エネの可能性、合意形成の手法やビジネスモデルの開発
- ・**合意形成と市民参加**: 環境コミュニティービジネス、再生可能エネルギーの適地抽出と市民参加調査、日本自然保護協会「ふれあい調査」
- ・**環境配慮のジレンマ**: 獣害、環境保全型農業、自然再生

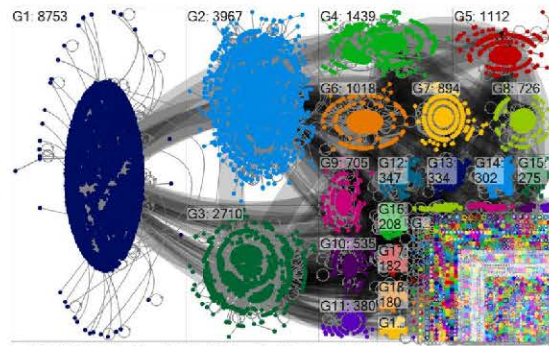
【著書】

- ・「シリーズ環境社会学 第二巻・第六巻」新泉社(分担)
- ・どうすればエネルギー転換はうまくいくのか 新泉社
- ・どうすれば環境保全はうまくいくのか 新泉社(分担)
- ・なぜ環境保全はうまくいかないのか 新泉社(分担)
- ・再生可能エネルギーのリスクとガバナンス ミネルヴァ書房
- ・再生可能エネルギーの社会化 有斐閣
- ・環境の社会学 有斐閣
- ・サルと人間の環境問題 昭和堂

ほか



市民出資型エネルギー事業の波及効果



SNSにおける反再エネ言説の拡散過程



# 中野 牧子 Makiko NAKANO



専門分野： 環境経済学

キーワード： 持続可能な消費、環境配慮行動、環境イノベーション、生産性分析

## 【研究方法】

統計学や計量経済学に基づき、定量的なデータ分析を行う実証分析が中心

## 【研究の概要】

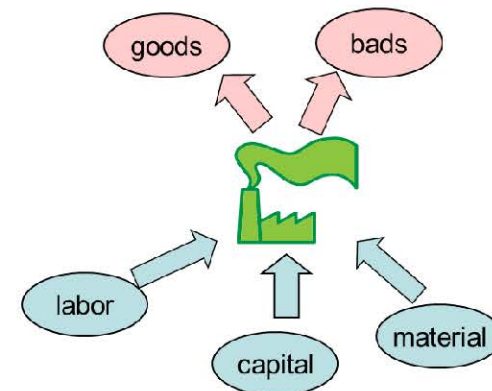
- 企業の環境問題への取組を促進する要因や取組の効果を調べる研究。
- 消費者の製品選択(どのような製品を購入したいか、どのような企業から購入したいか)における環境問題等への選好を調べる研究。

## 【最近の具体的な研究テーマ】

- ISO14001環境マネジメントシステムと環境イノベーションの関係
- 企業の情報開示と経済パフォーマンスの関係
- 植物肉などの代替タンパク質に対する消費者の選好
- 環境問題を含む広範な社会的責任の問題への企業の取り組みに対する消費者の選好

## 【最近の大学院生の研究テーマ】

- 中国における炭素取引が森林カーボンシンクに与える影響に関する研究
- 日本におけるVehicle-To-Gridの導入に向けたインフラ整備に対する支払意志額の推定
- 企業の非財務パフォーマンスとSDGsに関するイノベーションの関係
- ベスト・ワースト・スケーリングによる食肉代替品の日本における消費者の選好評価
- Evaluating public preferences for autonomous buses in Japan using best-worst scaling



**専門分野：**環境社会学／農業分野のトランジション研究

**キーワード：**マルチステークホルダー、厄介な問題、サステナビリティ・トランジション、農業技術開発マネジメント、Visual Problem Appraisal、参加型アクションリサーチ



## 研究テーマ

### ■農林水産業の「厄介な問題」

- 自然資源と生業に関わる問題について、参加型アクションリサーチと音声映像メディアを用いた包摂的な問題認識の把握
- 利害関係者と共に問題を探り、実践的解決策を共創するプロセスの研究

### ■超学際研究における関係者の認識のズレの可視化と調整

- 農業・食分野のサステナブルに資する技術開発プラットフォームにおける解釈のズレの研究
- 環境問題や技術導入における関係者間の解釈の差異に焦点を当て、それを可視化した上で協働するための手法の開発

### ■持続可能性に関する人材育成手法の開発

- 持続可能な社会への移行を担う人材育成において、問題のフレーミングの調整が果たす役割の研究
- 異なる分野・立場の人々が協働するための手法の開発と実践

## 論文

- ・ “Toward the concurrent self-evaluation of solidarity in platform-based development: a case study of discrepancies among technological interpretation in Japan” (Environment, Development and Sustainability, 2024)
- ・ 「フレーミング調整に着目したサステナビリティ人材育成」 『環境科学会誌』 2024年

